

比嘉会長から宮古市長に青い羽根募金感謝状を伝達

投稿:琉球水難救済会

琉球水難救済会では、23年度の青い羽根高額寄付団体として宮古島市に感謝状の伝達式を行った。

11月15日宮古島市庁舎の市長室を訪れた比嘉榮仁会長は、宮古島海上保安署長ご臨席のもと、地元マスコミの取材を受けながら下地敏彦市長に感謝状を伝達した。



宮古島市の募金は、市職員を中心に集められたもので、下地市長は沖縄県漁業協同組合連合会長と琉球水難救済会理事を歴任されており「水難救済会が常に訓練をして救助に備えてくれていることは心強い」と激励と感謝の言葉で応えていただいた。

